

やばいむりかソロどろがのてすの
させかみまいた。家いローン
はさ

元祖

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより

モリモリ書店 WEB版

第9話 R02.05.12(火)
「先入観や常識を
正しくひっくり返す。」

★今回、紹介する本は、『逆ソクラテス』（著/伊坂幸太郎、出版/集英社）です。

非常に痛快で、読んだ後の「スカッと感」がとても心地よい短編小説集。どの話も、少年や青年が主人公で、常識にしばられまくっている大人（主に先生）に、「ぎゃふん」と言わせる感じの展開です。

クラスメイトにいつも冷たくあたる担任の先生にある作戦をしかける小学生の話や、なんとも頼りがなく、まわりから残念がられる小学校の先生の隠された秘密の話、小学校時代のバスケ仲間が想像もつかない事件にまきこまれる話などなどー。

この本の特徴としては、世間の常識や正しさにしぼられる人がいる一方で、頭がやわらかく温かい人物もたくさんでてくる。本当によいものは何か、何が幸せなのか、常に考えていくことが大切だと思わされます。勇気とパワーをたくさんもらえる1冊です。ぜひ。



と、アキハバヤサシ...伊坂さん初心者もぜひ！

僕はそうは思わない (p.21) 〇

★ 人が試されることは だいたい、ルールブックに載っていない場面なんだ (p.161) 〇

★ 特ダリじゃなくても 幸せに生きることはできるから (p.239) 〇

元気がもてる1冊です!!

自分の頭でちゃんと考えたい。☆

★ 常識が いちばん。

★ 常識をうたがった。

★ デリバツ-カ-ビスども、この本、大人気です……。さよならアキハバヤサシ、さよならモリモリ書店。